
灰色の悲恋物語(ファンタジー)

篠咲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ファンタジー
灰色の悲恋物語

【Nコード】

N8993S

【作者名】

篠咲

【あらすじ】

白騎士と黒魔術師は姫を愛してしまった。ただそれだけ。

昔々あるところに。

囚われの姫がおりました。

姫は白騎士の活躍によって囚われの塔から脱出しました。

姫と白騎士は誓いのキスを交わし婚約を結びました。

しかし結婚式前夜、姫は黒魔術師に誘拐されてしまいました。

再び囚われた姫は、悪い魔法で黒魔術師を好きになってしまいました。

そこへ、白騎士が姫を救出しに乗り込んできました。

黒魔術師に恋をした姫は、無理やり城までつれていかれてしまいました。

白騎士は、黒魔術師を懲らしめようと、魔法で醜い黒鴉に変身させてしまいました。

黒魔術師は酷く悲しみ、白騎士は満足して城に帰りました。

白騎士は、悪い魔法をかけられた姫に、新たに魔法をかけました。

黒魔術師のことを忘れ、白騎士に恋をするという魔法です。

姫はすっかり黒魔術師のことを忘れ、白騎士を愛します。

それはそれとして。

黒鴉に変身させられた黒魔術師は、夜が訪れるたびにこっそりと姫に会いに行っていました。

最初は、薄気味わるがった姫も、毎晩やってきて何かを訴える鴉に、不思議な気持ちを抱きました。

私は何かを忘れていたのではないかと。

ところが、鴉が姫に会いに行っているところを、白騎士が目撃してしまいました。

怒った白騎士は、鴉の片翼を剣で斬ってしまいました。

翼を失った鴉は死力を尽くして姫のもとへとむかいました。

姫は、血濡れで飛び込んできた鴉を見て驚きましたが、必死に鴉に手を伸ばしました。

姫が鴉に触れたとたん、黒魔術師にかけられた魔法が解けました。

姫は片腕のない黒魔術師をそっと抱きしめました。

そのとき白騎士が部屋に飛び込んできました。

白騎士は黒魔術師を見るなりその心臓を剣でひと突きしました。

絶命した黒魔術師の体は窓から崖下へと転落してしまいました。

姫は嘆き悲しみ、黒魔術師の後を追って崖へと身を投げてしまいました。

姫を失った白騎士は、がっくりと崩れ落ちてしまいました。

それは不幸な物語。
悲しい恋の物語。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8993s/>

灰色の悲恋物語(ファンタジー)

2011年10月8日15時33分発行